

研究の実施に関する情報公開

令和 5 年 3 月 3 日

鹿児島医療センターでは、倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施いたします。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

鹿児島医療センターにおける急性骨髄性白血病の実態調査	
1. 研究の対象	2012年1月1日～2026年12月31日までに当院で急性骨髄性白血病と診断された方
2. 研究目的・方法・期間	<p>従来、急性骨髄性白血病（以下、AML）の治療は殺細胞性抗がん剤の投与が中心となっていました。近年、AMLには分子標的薬や新規薬剤が使用できるようになりました。</p> <p>本研究では当院におけるAML症例の実態を、主に診療記録を参照することにより後ろ向き及び前向きに調査（診断・治療・有害事象・予後・入院期間など）し、新規AML治療の有用性やどのような患者に新規治療が適するのかなどについて検討することを目的とします。なお、研究期間は2027年12月31日までとします。</p>
3. 研究に用いる試料・情報の種類	診断時年齢・性別・画像診断レポート・診断時病理組織レポート・観察期間中の化学療法の有無と内容・観察期間中の病気の進行の有無・最終確認日・転機・観察期間中の検査結果（血球数、総蛋白、肝機能、腎機能、CRP、フェリチン、免疫グロブリン、培養検査、真菌関連検査、骨髄検査）、診断方法（WHO分類、フローサイトメトリー法、染色体検査、遺伝子キメラスクリーニング）、治療法についての記述的まとめ（経過観察、化学療法）、奏効率など
4. 外部への試料・情報の提供（複数施設研究の場合記入）	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの管理課長が保管・管理します。
5. 研究組織（複数施設研究の場合記入）	該当しません。
6. 研究に関する利益相反について	本研究に関して報告すべき利益相反はありません。
7. お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p>
照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：	
鹿児島市城山町8番1号 鹿児島医療センター	
TEL 099-223-1151 FAX 099-226-9246	

研究責任者 血液内科 氏名 大渡 五月